

今井達夫 （漢名） 小説家。明治二十七年二月二日神奈川県生れ、昭和五十二年五月十六日歿（一九四一七八）。本名達雄。慶應義塾大学文学部中退。博文館、時事新報社等勤務を経て作家生活。昭和十一年雑誌『三田文學』に發表した「青い鳥を探す方法」の第二回三田文學賞受賞。初期の詩集がある。

- 著書『青い鳥を探す方法』（昭和十五年九月十八日學藝社）、『讀切可大衆讀物傑作帖』（合著、昭和十六年二月十五日本日の問題社）、『線十字路』（昭和十七年四月五日協衆出版社）、『漂流の魚』（昭和十七年五月二十日淡海堂出版部）、『十七の愛情』（昭和十七年七月十日佃書房）、『蒼穹の鷹―呂宋助左衛門』（昭和十七年八月十日春江堂）、『新月』（昭和十八年二月五日日本雄辯會講談社『日本小説新書』）、『蕨風』（昭和十八年九月二十日協衆出版社）、『明治の焰』（昭和十九年四月二十日春江堂）、『愛情の葉』（昭和二十年十二月二十日都洋堂『日本文藝名書選』）、『戀愛小説集』（合著・林房雄選、昭和二十一年七月五日のみが書房『小説ポケットブック』）、『漫面怪投子』（昭和二十二年一月十日春江堂『少年痛快文庫』）、『蒼鷺の肌』（昭和三十年二月二十日和同出版社）、『熱球空を翔ぐ』（昭和二十年四月五日信成社）、『連作小説『血色魔』（共作、昭和二十一年一月一日彩光社『彩光新書』）、『水上龍太郎』（昭和四十二年十二月二十日ナシ出版



上龍太郎』（昭和四十二年十二月二十日ナシ出版

杜(等)。

